

医療安全管理委員会メンバー必携!

別冊

患者安全推進
ジャーナル

研修・教育・学習に役立つ

医療安全実践キーワード2020

(2020年4月発行)

掲載キーワード 全38ワード

- 1 安全文化 (浦松雅史)
- 2 システム指向 (長谷川剛)
- 3 ヒューマンエラー (佐藤重紀)
- 4 認知バイアス (佐藤重紀)
- 5 インシデント報告の意義 (遠山信幸)
- 6 インシデント報告の書き方 (佐藤重紀)
- 7 「医療法」と「医師法」 (浦松雅史)
- 8 「診療契約」と「過失」 (浦松雅史)
- 9 部署医療安全推進者 (新村美佐香)
- 10 院内ラウンド (新村美佐香)
- 11 ピアレビュー (宮崎浩彰)
- 12 医療事故調査制度 (遠山信幸)
- 13 医療安全対策地域連携加算 (宮崎浩彰)
- 14 医薬品副作用被害救済制度 (土肥大典)
- 15 医療事故対応 (村尾 仁)
- 16 医療安全管理体制 (中村京太)
- 17 ガバナンス (中村京太)
- 18 マニュアル (辰巳陽一)
- 19 レジリエンス (中村京太)
- 20 チーム医療 (辰巳陽一)
- 21 ノンテクニカルスキル (辰巳陽一)
- 22 院内急変対応システム (渡部 修)
- 23 コンフリクト・マネジメント (高田幸千子)
- 24 患者対応 (高田幸千子)
- 25 高齢者対応 (加藤節子)
- 26 療養環境 (小林健一)
- 27 PDCA (長谷川剛)
- 28 医療事故の分析 (橋本茂雅)
- 29 事例分析 (橋本茂雅)
- 30 医療の質 (長谷川剛)
- 31 患者参加 (村尾 仁)
- 32 患者安全情報 (菅野 浩)
- 33 KYT (亀森康子)
- 34 確認 (須田喜代美)
- 35 5S (須田喜代美)
- 36 シミュレーショントレーニング (中村京太)
- 37 院内研修会 (橋本 徹)
- 38 診断エラー (橋本 徹)

- 医療現場に身を置き医療安全推進に携わる執筆陣による、自身の経験を踏まえた解説。
- 2020年のいま、医療安全に必要と考えられるキーワードを厳選。
- キーワードを通じて、医療安全の仕事を理解し、日々の実践に生かしていくための「ガイド」としてご利用ください。



~使い方 その1~



院内研修の素材に

研修する立場で

- 研修内容に困ったときに
- 参考書籍を知りたいときに→各キーワードの「学習リソース」
- 自身の知識の再確認として

学習する立場で

- “知りたい度合い”によって、各キーワードの「ステップ1」「ステップ2」「ステップ3」と読み進められる
- さらに知りたいとき・・・巻末の索引で、関連ワードもチェック

~使い方 その2~



辞書のように、
知りたいこと・わからないことを
調べる

~使い方 その3~



気になった項目だけを拾い読み

追加購入をご希望の場合は、
裏面をご覧ください

¥1,000+税/冊 (会員病院)
¥3,000+税/冊 (未入会病院)

ご好評により追加注文を続々といただいております。
本書の活用方法の生の声は裏面をご覧ください。



読者の声

(購入数:1~100冊超まで)

これまでに本書を追加購入なされた会員病院の活用方法をご紹介します

●担当者の自己学習・スキルアップに役立つ

◇「職員に言葉の意味を知ってもらうために」
見開き2ページでキーワードがどこからでも見ることができ、非常に見やすかった。また、日常よく使われる言葉の意味が載っており、主に医療安全に関わる職員に言葉の意味を知ってもらうのにも役立つと思う購入。
(公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院)

◇「医療安全に関する知識を確認するために」
基本的な医療安全に関する知識を確認し、各部門に指導を行うための自己学習用として購入。学習のリソースとして参考書物などの案内があり、改めて学習の機会になった。
(JA愛知厚生連 海南病院)

◇「委員会で活用してスキルアップを図っている」
毎月開催している職場代表者によるセーフティマネジメント委員会で1~数項目ずつ紹介して、各担当者のスキルアップを図っている(2020年度委員会目標)。理解しやすくまとめているので、専従者以外の安全管理委員(新しく担当になった看護師長など)が自ら勉強しながら、リンクナース(主任が中心)にレクチャーしていた。平易な言葉で書かれているので、活用しやすいのではないかと思います。
(西淀病院)

●年間目標検討の参考に

医療安全部の年間目標を検討するときに使用した。各項目別に記載されているので、とても参考になった。
(匿名、700床規模病院)

●教材として使える

◇「研修で説明したい項目を探しやすい」
キーワードごとにまとめられているため、学びたい項目、研修等で説明を加えたい項目が探しやすかった。
(匿名、800床規模病院)

◇「要点がまとまっていて、研修に使用しやすい」
医療安全で著明な先生方が書かれていたため興味深く拝見した。キーワードで書かれ要点がまとめられているので、研修に使用しやすく、リンクナースが医療安全に興味を持てる本だと思った。
(匿名、350床規模病院)

◇「兼任になったばかり。とてもわかりやすかった」
所属部門での基本的な医療安全の勉強会に使用。今年度から医療安全部門とME機器技術部門の兼任のためまだまだ勉強していかないといけないことから、今回のテキストはとてもわかりやすく、医療安全についてスタッフへ伝えていくのに非常に役に立ちました。病院のものとして数冊配られていましたが、個人のものとして必要としたため追加購入しました。
(匿名、800床規模病院)

◇「医療安全用語に触れる機会を与えてくれた」
医療安全管理は「バーダーマインホフ現象」が発生しやすい分野だと考えている。すなわち、自部署の常識は他部署の非常識であることはもとより、知らないがために認知できない事象が多く存在する。本書はこのことを認識させるきっかけとして、医療安全用語に触れる機会を与えてくれた。逆に医療専門職として現場に詳しい職員が、訓練を受けることなく医療安全管理に携わることの盲点を教育するのにいい教材である。
(医療法人林病院)



追加購入 お申し込み方法

- ① 協議会ホームページ(<https://www.psp-ja.jcqhc.or.jp/>)にアクセスする
- ② 「ジャーナル」>「別冊一覧」>「医療安全実践キーワード2020」へ 「購入申込」よりお申し込みのページに進む
※会員病院の方はID・パスワードが必要になります。
※非会員病院用のページからお申し込みいただいた場合、会員病院の方でも非会員価格が適用されます。
- ③ 購入する号にチェックを入れ、下部にスクロールし「次へ」に進む
お申し込み内容をご確認いただいた後、必要事項を入力してください。
お申し込みから1週間前後にお届けいたします。

●お支払い方法

- ・請求書・納品書は、ジャーナルと一緒に送付いたします。
- ・請求書・納品書の押印は電子印となります。
- ・代金は、ジャーナル到着後、請求書記載の指定口座に1カ月以内にお振り込みください。

●ご購入に際しての注意

- ・WEBでのみ受け付けております(電話、FAXでのご注文は受け付けておりません)。
- ・会員病院、非会員病院では販売価格が異なりますのでご注意ください。

●お問い合わせ

公益財団法人 日本医療機能評価機構 総務部 TEL:03-5217-2320 Email:info@jqhc.or.jp

